

事務局からのお知らせ



1. 行事報告

■第133回定例研究会

平成22年11月5日(金)13:10より東京大学 鉄門記念講堂にて開催。テーマ:「将来自動車の動向」。参加者数125名(会員101名、非会員24名)。

「次世代自動車技術の現状と将来展望」と題して、早稲田大学 大学院 環境・エネルギー研究科 教授 大聖泰弘氏、「トヨタのFCV開発の現状と今後の展望」と題して、トヨタ自動車株式会社 FC開発部 担当部長 大仲英巳氏、「ホンダのソーラー水素ステーションについて」と題して、株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第1技術開発室 主任研究員 岡部昌規氏、「水素エンジン自動車の現状と将来」と題して東京都市大学 水素エネルギー研究センター 准教授 山根公高氏の講演がなされた。講演予稿は、本誌に資料として掲載。(P51-P67)

■第30回水素エネルギー協会大会

平成22年12月6日(月)、7日(火)。タワーホール船堀 小ホール。特別講演は、「グリーンイノベーション時代の燃料電池戦略」と題して富士電機システムズ株式会社 エネルギーソリューション本部 主席 吉岡浩氏、「世界トップレベル研究拠点「カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所」の概要と将来展望」と題して九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 研究所長 Petros Sofronis 氏であった。研究論文口頭発表29件、ポスター発表15件。参加者数162名(学生含む)。(HESS会員110名、協賛会員15名、非会員37名。)

2. 行事予定

下記行事を予定しています。是非ご参加ください。詳細及びその他の情報については、当会ホームページをご参照ください。(<http://www.hess.jp>)

■第134回定例研究会

平成23年2月24日(木)午後。
東京大学 鉄門記念講堂。

■平成23年度通常総会および総会特別講演会(第135回定例研究会)。

平成23年5月18日(水)午後。
東京大学 農学部 弥生講堂 一条ホール。

◆協賛・後援等行事、国際会議情報

- ・第4回イワタニ水素エネルギーフォーラム 後援。
2011年1月25日(大阪)、2月24日(東京)。
- ・水素の製造と利用のための触媒技術研究会 協賛。
2011年1月28日。
早稲田大学西早稲田キャンパス。
- ・水素先端世界フォーラム2011 後援
2011年2月2日、3日。
グランドハイアット福岡、九州大学伊都キャンパス。
- ・FCEXPO2011「第7回国際水素燃料電池展」共催
2011年3月2日(水)～4(金)。
東京ビッグサイト。
- ・第48回日本熱伝道シンポジウム 共催。
2011年6月1日(水)～3日(金)。
岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)。
- ・MH2012 後援
2012年10月21日～26日
京都テルサ。

3. 入退会

(平成22年9月16日～平成22年12月15日)

(1) 新入会

団体会員: 国際有機ハイドライド株式会社

個人会員: (所属団体名)

- ・岩村祐(株式会社ナチサーモテック)
- ・田林政則(株式会社デンソー)
- ・関根康(早稲田大学)
- ・高木保宏(日本特殊陶業株式会社)
- ・中田成(富士工業株式会社)

学生会員: なし

(2) 退会

団体会員: なし

個人会員：小林武史（休会者）。

学生会員：なし。

(3) 現在会員数（上記新入会、退会含む）

団体会員： 59 社

個人会員： 219 名

学生会員： 11 名

4. 会員勧誘のお願い

低炭素社会構築に向けた取り組みが活発なっている中で、本会の関連する分野は更に広がってゆくと考えられます。そこで、本会も更に様々な技術分野に裾野を広げて活動を充実させていきたいと考えております。皆様のまわりで水素エネルギーに興味のある方に本会を是非ご紹介いただきたくお願いいたします。

詳細は事務局にお問い合わせください。

5. 広告掲載のお願い

本会会誌および水素エネルギー協会大会予稿集に掲載する広告を募集しております。

会誌掲載（年4回発行）は、1.8万円／（頁・号）、年間でお支払いの場合は、7万円／（頁・年）とします。水素エネルギー協会大会予稿集掲載は3.5万円／頁です。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

連絡先：水素エネルギー協会事務局

久保田純（事務局長）、米富美登代

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院 工学系研究科

化学システム工学専攻 堂免・久保田研究室内

（工学部五号館 622 号室）

TEL・FAX 03-5841-1866

E-mail secretary@hess.jp

URL www.hess.jp
